

## 卒業生へ メッセージ

茨城県立多賀高等学校長 岡部 和也

世界中がコロナの災禍に見舞われている中ではありますが、神峰公園では、日立紅寒桜が見頃を迎え、諏訪の山々の大島桜のつぼみもふくらんで参りました。3月1日 この春の訪れを感じる佳き日に PTA 会長大内様始め保護者の方々のご臨席のもと第 66 回茨城県立多賀高等学校卒業証書授与式を挙げてまいりましたことは本校にとりまして光栄の限りです。

多賀の地は古くは縄文より文化が育まれて、これまで幾多の災禍に見舞われて参りましたが、古の人々も冬に耐え春に喜び、災禍を克服し、世界に誇る工都を築いて参りましたことは衆知のことです。私たちは、新型コロナウイルス感染症にも間もなく打ち勝ち、発展を目指す生活に戻れると確信しております。

このコロナ禍の中 たくさんの制約・束縛を受けながら耐えて耐えて卒業を迎えました 233名の卒業生の皆さん。改めまして ご卒業 おめでとうございます。

保護者の皆様も 三年間 ご心配 ご苦勞を重ね 今日の日を迎えたお子様の 成長した姿に 喜びもひとしおと存じます。お子様のご卒業 誠におめでとうございます。

さて、私は、卒業生の皆さんとは、沖縄の修学旅行へ同行したことが一番の思い出です。天候に恵まれ、体調を崩す人もなく、唯一病院へ行ったのはこの私一人という修学旅行でした。今年度のことを思うと夢のような三泊四日を過ごしたとしみじみと思います。その後には、コロナにより生活が制限されていき、とうとう三月から三ヶ月間は、ほとんど休校になってしまいました。六月には長い春休みが明け、学校生活が再開されて、皆さんは自分の進路に向け、黙々と努力を重ねて今日を迎えました。途中には先生方や担当委員会の工夫でクラスマッチが開催されて数少ない思いでづくりができました。皆さんは、部活動の制限や生活の制限から学校生活にくじけそうになったことも投げ出しそうになったこともあったことでしょうか。よく頑張りました。皆さんのこの一年間の生活態度は、とても立派です。制限された生活の中で我慢して我慢して投げ出すことなくここまで来たことが、現在の皆さんにとって かけがえのない宝物になっていると思います。教室での友人とのやりとりや部活動の仲間とのやりとり、家族とのやりとりに喜びや楽しさを見つけて、ここまで乗り切ってきたのでしょう。皆さんの努力する姿は、在校生の目にも強く残されたことと思います。ここでお願いがあります。皆さん一人一人どうやってこの閉塞感のある生活を乗り越えてきたのか、振り返って見てください。それは、自分の心のコントロールであったり、家族や友人の支えであったり、先生のアドバイスであったりと人それぞれであると思います。その答えは、きっと、皆さんがこれから出会うであろう困難を乗り越えるヒントになり、頑張りの源になるでしょう。ただ確かなことは、自分一人の力だけでは乗り越えられなかったということです。保護者や友人や先生が、誰かが関わってくれたから皆さんは、ここまで来れたのです。

もう一つお願いです。今日、この卒業という区切りの日に、自分に関わってくれた人に感謝の気持ちを伝えて下さい。そしてこれからの人生にその感謝の気持ちを忘れずに生きていってください。

もう一つお願いがあります。茨城県の高校生も4月からの入学生は全員タブレットを持参しての学習になります。学校もますます ICT 化が進みます。まして、社会の ICT 化は急

速に進んでいます。それにより、10年後20年後には、今ある職業の半分以上が新しい職業に変わると言われています。子どもたちのあこがれの職業がユウチューバーというのが顕著な例でしょう。私が33年前、2回目の担任をした時のことです。進路の面談で、とてもおとなしい生徒が、「僕は何も取り柄がないので おかまになってお笑い芸人になります。」と言い放ち驚きました。私は一所懸命説得しました。結果、その生徒は工場の仕事につきました。テレビで活躍しているマツ子デラックスと同じ年です。私の父は70年前に農業を継ぐか先生になるか迷ったそうです。人気の職業は時代と共に変化し、社会の評価も変わります。この急速な社会の変化の仲に生きる皆さんに大切なことは、自分の進むべき道・職業を信念を持って選択し、その道を学び続け、挑戦していく姿勢を持ち続けることです。

皆さんの中に十年前の震災時に、自衛隊員が一生懸命に働く姿に心を打たれ、自衛隊員を目指してきた生徒がいます。彼は、勉強を重ね、見事に自衛隊に合格し、今、そのスタートラインに着きました。彼はこれからも学び続けることでしょう。活躍を祈っています。

卒業生の皆さん それぞれの道で 校訓「最善を尽くして颯爽たれ」を胸に信念を持って学び続けて下さい。多賀高校で共に過ごした思い出が、みなさん一人一人の心の中に残り、一人一人の未来に幸多からんことをお祈りしております。